

2022年9月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

就業場所での喫煙情報による応募意向への影響
「応募する」の最多は「敷地内全面禁煙」83.7%

株式会社アイデム

東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2022/09/01～2022/09/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2022/09/02～2022/10/05（34日間）

調査方法

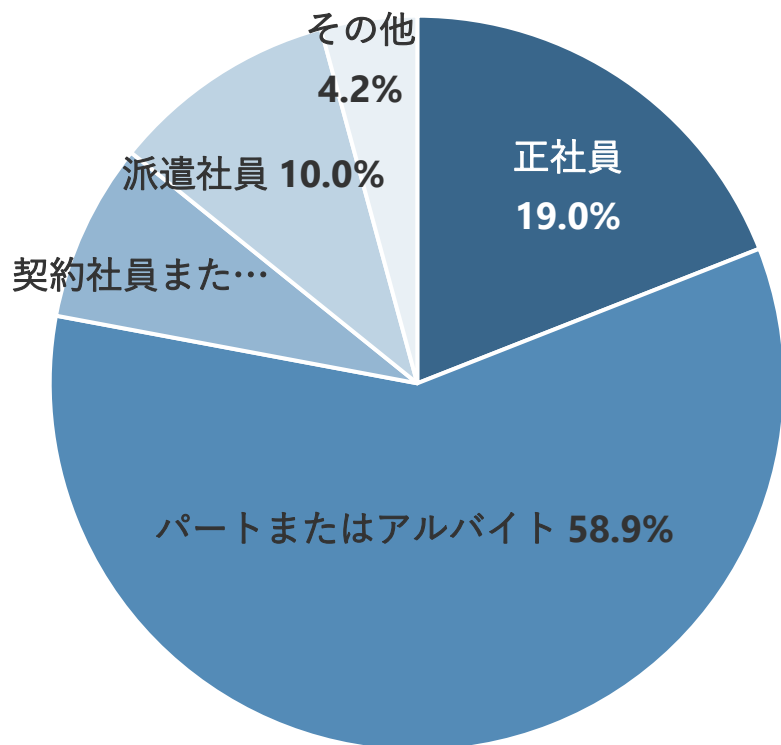
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

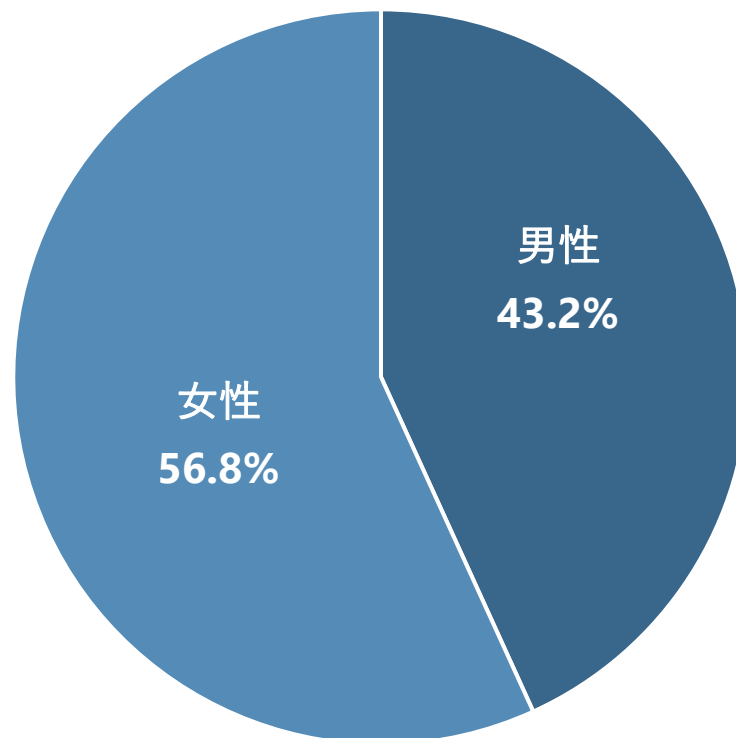
- ▶331件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別



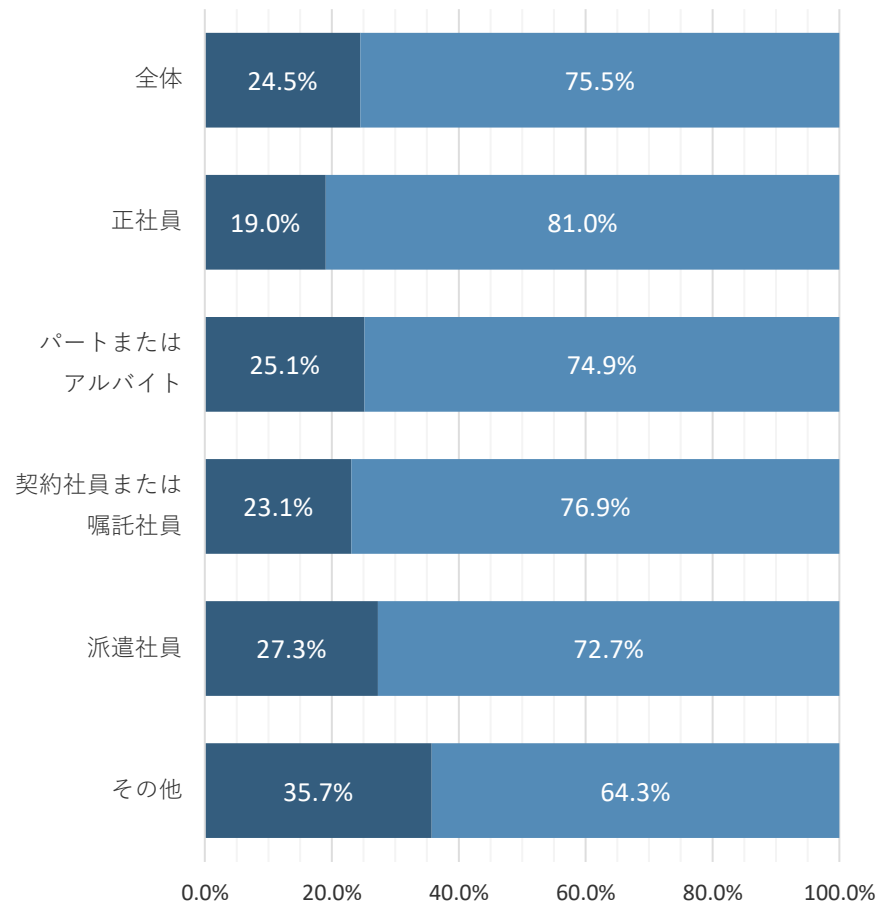
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回仕事探しをしている理由に「新型コロナウイルス感染症の影響」は関連しているかきいた。

全体で24.5%が「はい」と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて仕事探しをしていた割合は全体の四分の一程度となった。調査以来、最も低い割合となった。

希望雇用形態別に影響の有無をみると、「正社員」では2割を切り、19.0%だった。

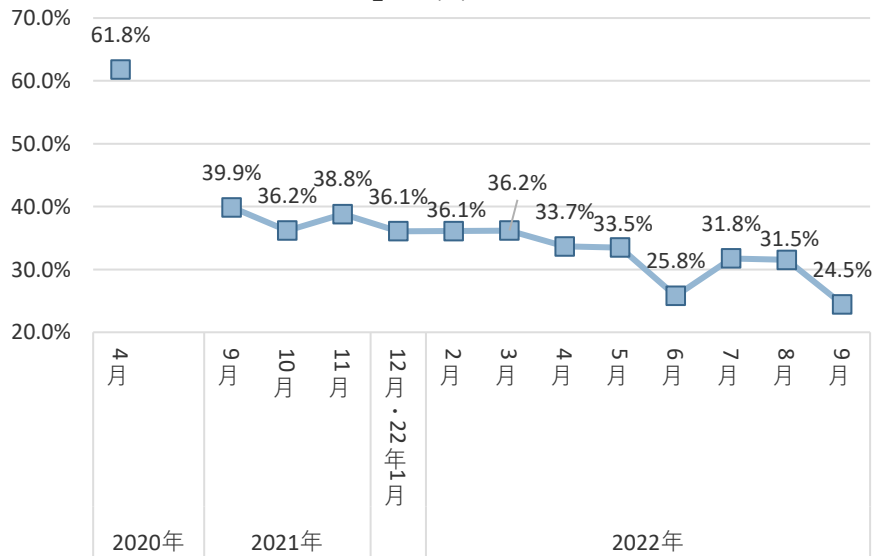
今回仕事探しをしている理由には、新型コロナウイルス感染症の影響は関連していますか。

■ はい ■ いいえ



参考

新型コロナウイルス感染症の影響
「はい」と回答した割合

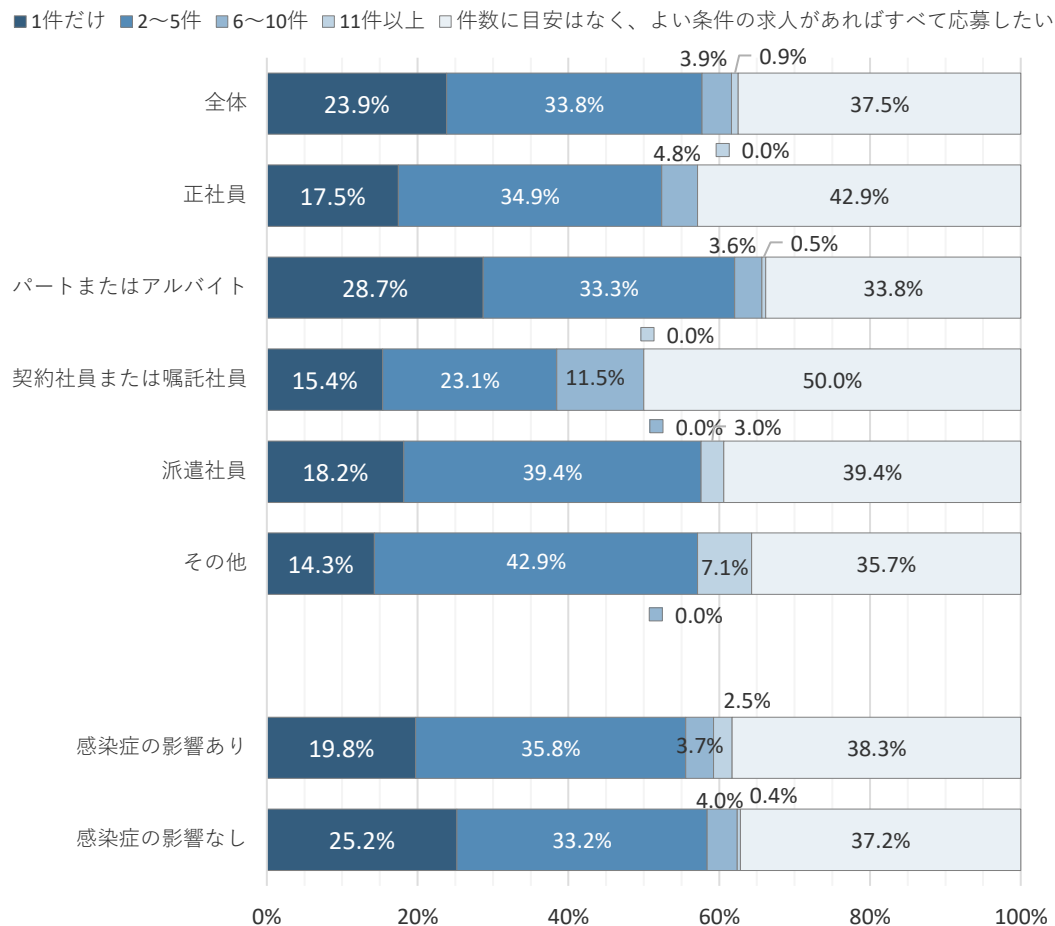


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「よい条件の求人があればすべて応募したい」が最も多く37.5%、次いで「2～5件」が33.8%、「1件だけ」が23.9%、「6～10件」が3.9%、「11件以上」が0.9%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の8割弱となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は42.9%となった。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が28.7%、「2～5件」が33.3%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

仕事探しにおける新型コロナウイルス感染症の影響の有無（P4参照）別にみると、「感染症の影響あり」の人では応募を「1件だけ」に留める人が少なかった（19.8%）。

今回の求職活動期間の中で、およそ何件ほど応募しようと思いますか。

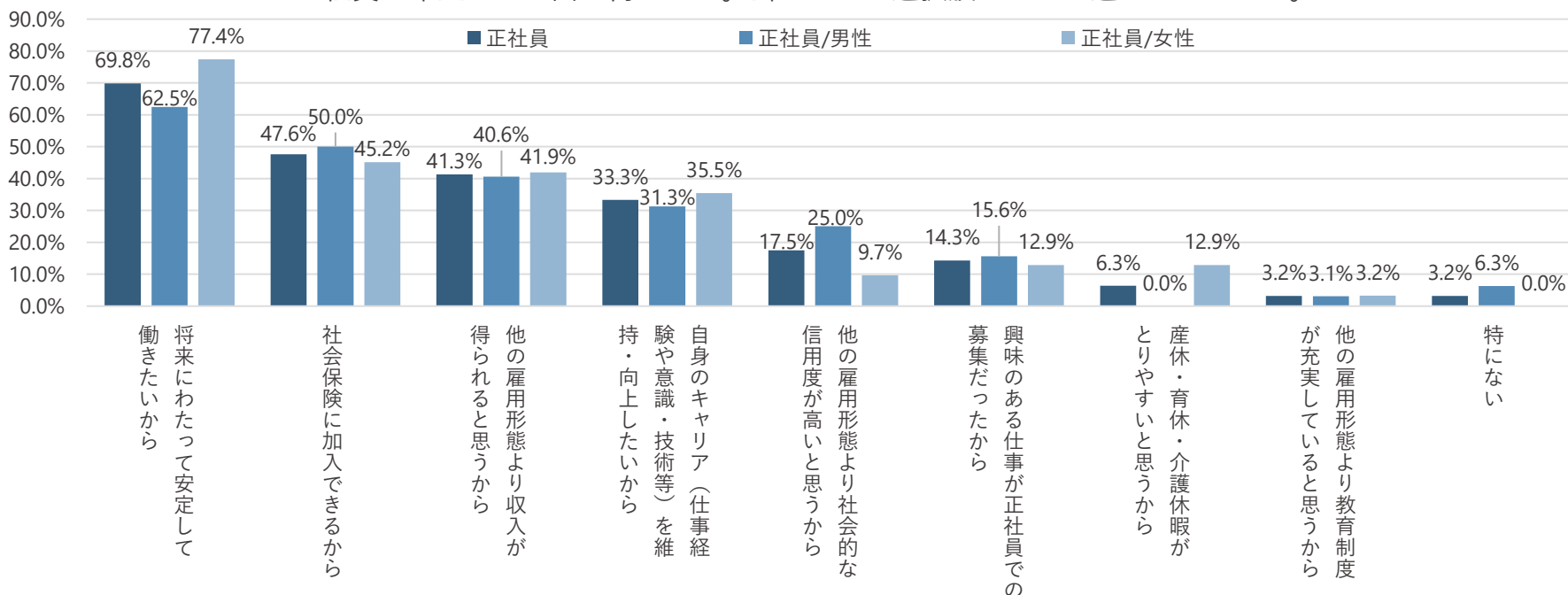


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で69.8%、次いで「社会保険に加入できるから」が47.6%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が41.3%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態よりも社会的な信用度が高いと思うから」が15.3pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が14.9pt、「産休・育休・介護休暇が取りやすいと思うから」が12.9pt高くなった。特に産休・育休・介護休暇の項目は男性で選択した人が居ず、意識の差が表れている。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



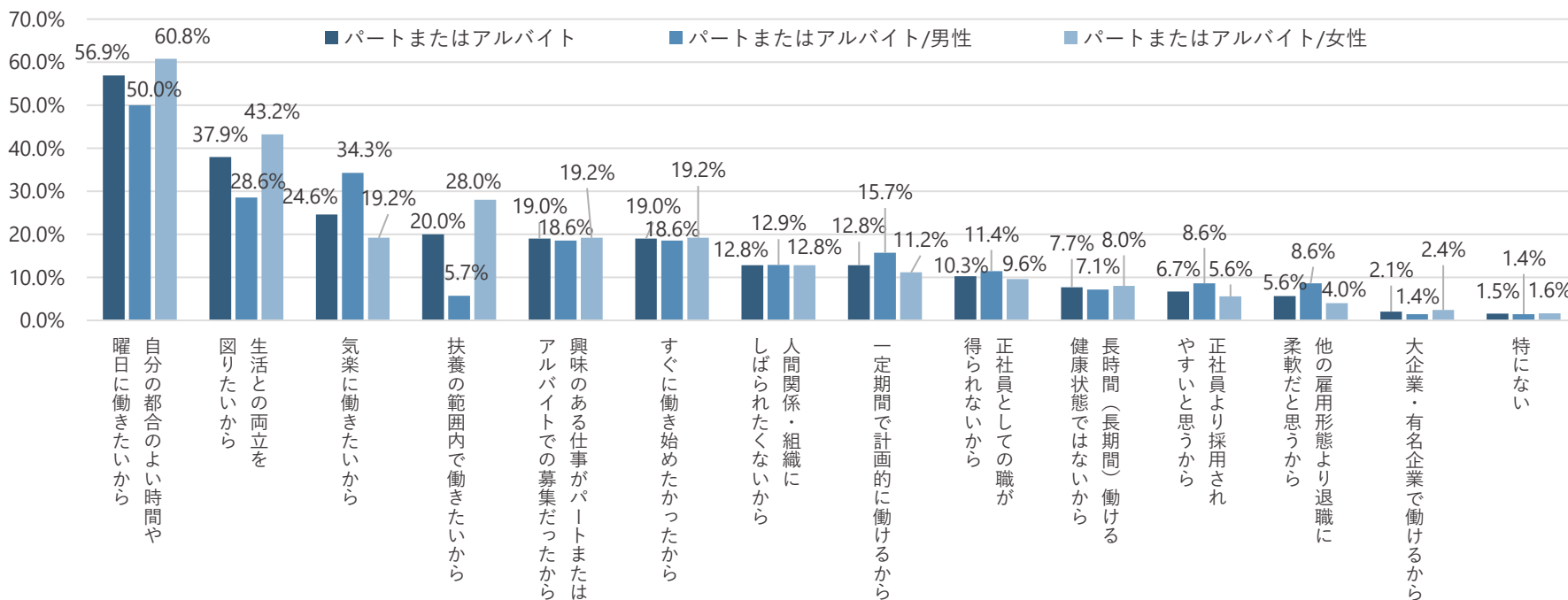
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合の良い時間や曜日に働きたいから」で56.9%、次いで「生活との両立を図りたいから」が37.9%、「気楽に働きたいから」が24.6%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が15.1pt高くなった。心身に負担の少ない形で、出来る仕事を探している人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が22.3pt、「生活との両立を図りたいから」が14.6pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が10.3pt高くなった。収入や外で働ける時間を制限しなければならない状況でも、生活と両立して出来る職場を探している人が多いようだ。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



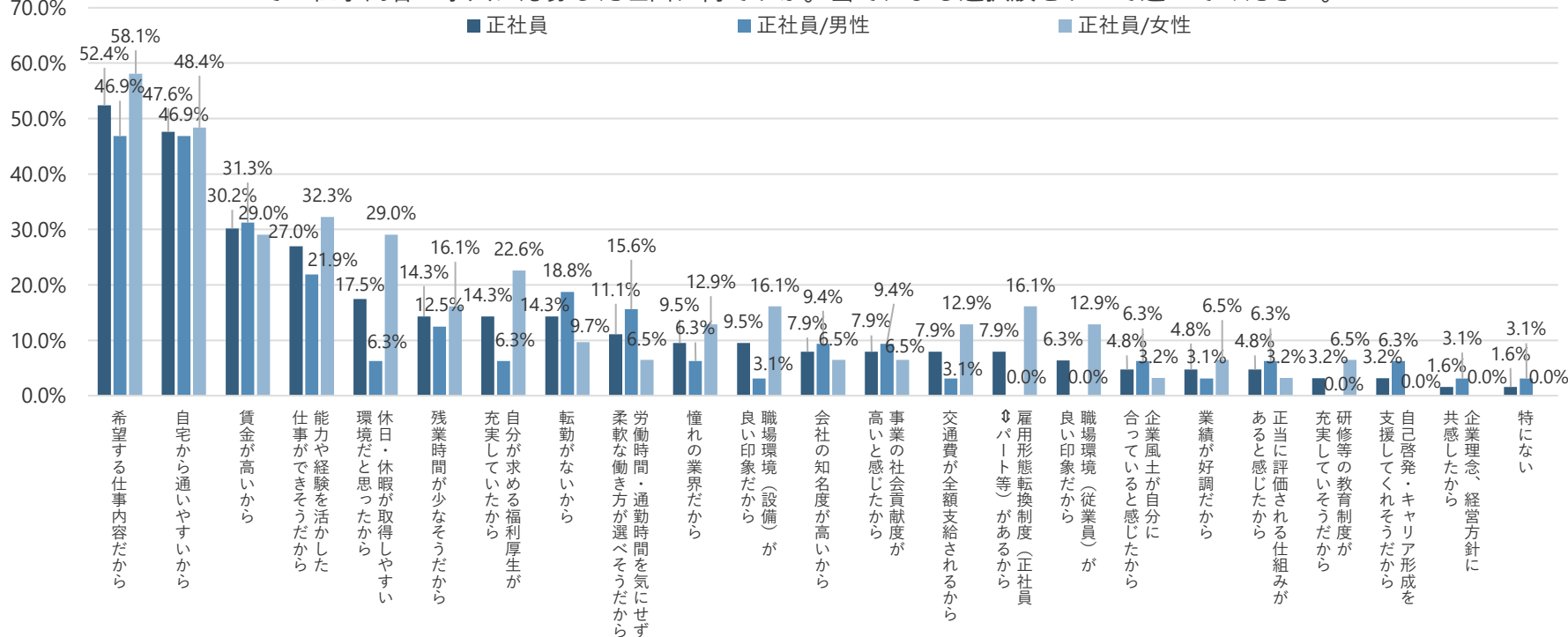
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「希望する仕事内容だから」の52.4%、次いで「自宅から通いやすいから」が47.6%、「賃金が高いから」が30.2%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「転勤がないから」と「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が9.1pt、「自己啓発・キャリア形成を支援してくれそうだから」が6.3pt高くなった。移動に時間をとられずに、働く時間帯も選べる形がより好まれているようだ。自己啓発に関しては、男性しか選択していなかった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が22.7pt、「自分が求める福利厚生が充実していたから」が16.3pt、「雇用形態転換制度（正社員⇔パート等）があるから」が16.1pt高くなった。雇用形態転換制度のほか、「職場環境（従業員）が良い印象だから」（12.9%）と、「研修等の教育制度が充実していそうだから」（6.5%）は、女性しか選択していなかった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



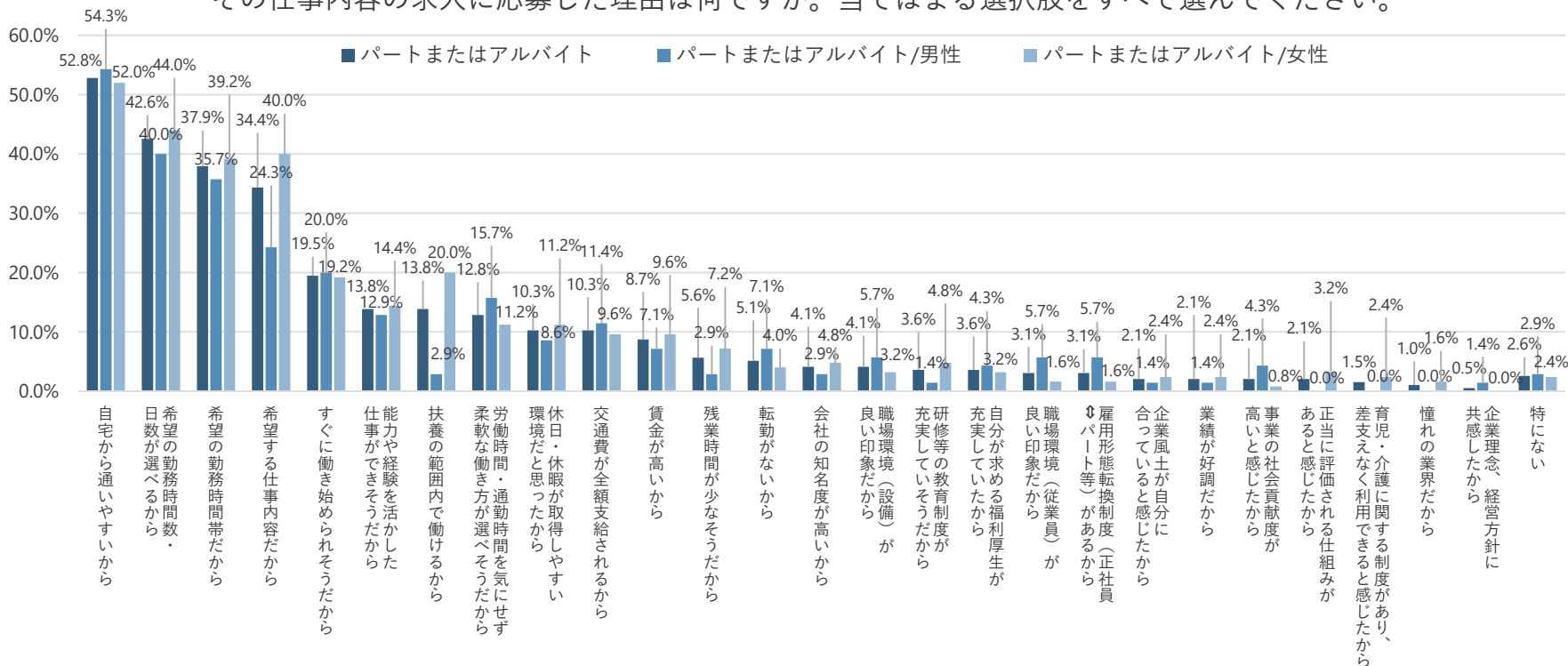
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で52.8%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が42.6%、「希望の勤務時間帯だから」が37.9%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも5pt以上上回っている項目はなかった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が17.1pt、「希望の仕事内容だから」が15.7pt高くなった。扶養の範囲内での勤務を希望する割合は、毎月の調査で男性の選択割合を大きく上回っており、大きな特徴となっている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、普段の喫煙状況をきいた。

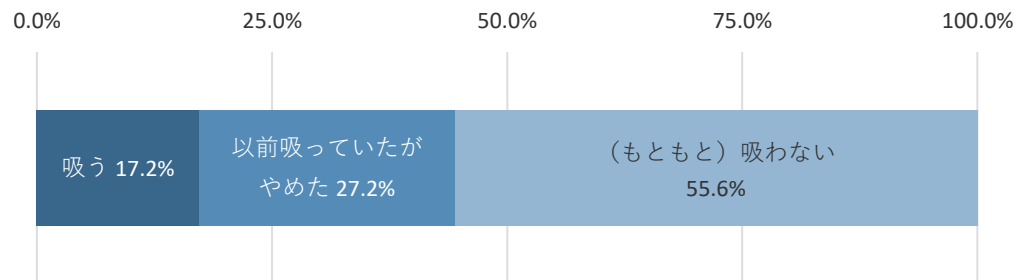
普段から「吸う」と回答したのは17.2%、「以前は吸っていたがやめた」は27.2%、もともと「吸わない」は55.6%だった。全体で8割程度は、現在特にたばこを吸う習慣はないようだ。

喫煙志向のほか、就業する場所での禁煙に関する情報によって、応募の有無に影響があるかもきいた。なおこの時、応募先の他諸条件は希望がかなっているものとした。

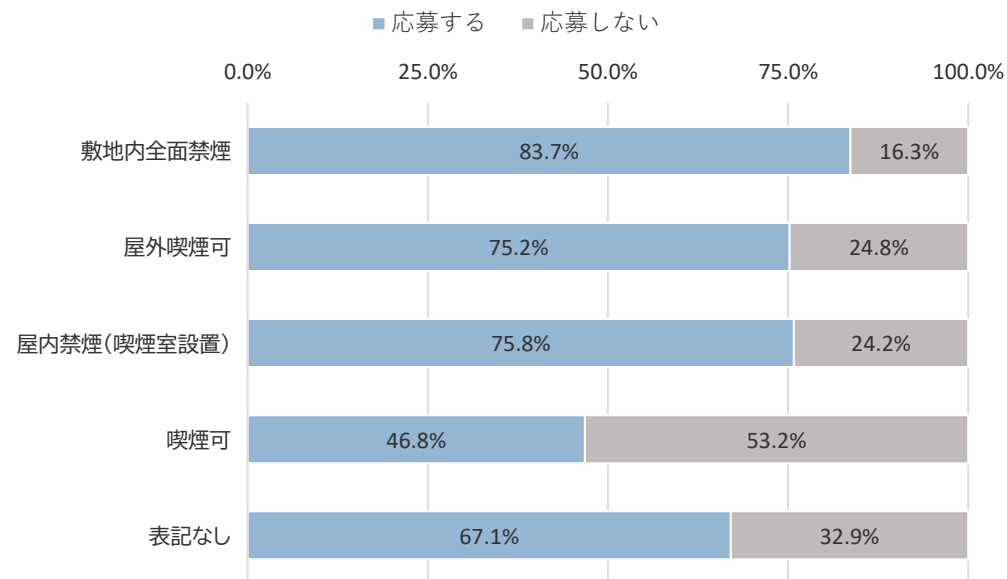
「応募する」が最も多かったのは「敷地内全面禁煙」の83.7%、次いで「屋内禁煙（喫煙室設置）」が75.8%、「屋外禁煙可」が75.2%と続いた。特に「表記なし」でも、67.1%は応募する意向がみられる。

「喫煙可」のみ、「応募する」が46.8%となり、半数を下回った。

あなたは普段、たばこを吸いますか



就業する場所での喫煙に関する情報によって、応募の有無に影響はありますか。



たばこを「吸う」「以前は吸っていたがやめた」「(もともと)吸わない」ごとに、就業する場所での喫煙に関する情報で応募の有無に差が出るかをみた。

「吸う」人の場合、最も応募に前向きになった表現は「屋外喫煙可」で98.2%、次いで「屋内禁煙(喫煙室設置)」と「喫煙可」が並んで93.0%だった。一方、普段たばこを吸うため、「敷地内全面禁煙」の場合は59.6%まで「応募する」割合が低くなった。

「以前は吸っていたがやめた」人の場合、最も応募に前向きになった表現は「敷地内全面禁煙」で91.1%、次いで「屋内禁煙(喫煙室設置)」が76.7%、「屋外喫煙可」が74.4%となった。一方で、「喫煙可」の場合は47.8%と5割を下回った。

「(もともと)吸わない」人の場合、最も応募に前向きになった表現は「敷地内全面禁煙」の87.5%、次いで「屋内禁煙(喫煙室設置)」で70.1%、「屋外喫煙可」が68.5%となった。一方で「喫煙可」では32.1%まで下がり、喫煙に関する情報だけで応募を避ける人が7割程度いるようだ。また、そういった情報が「表記なし」の場合でも約4割は「応募しない」としている。

「吸わない」人の応募意欲は、「以前は吸っていたがやめた」人の割合のどれよりも低い値となっている。近年は喫煙者を採用しないと求人情報に記載する企業もあり、ここに挙げた表現以外にも求めている情報があるのかもしれない。

就業する場所での喫煙に関する情報によって、応募の有無に影響はありますか。

